

優秀賞

タイトル

最後まで我が家で暮らせるように

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

築38年の高齢者夫妻の木造住宅。交通事故で車椅子利用となった夫のため、住み慣れた住まいを活かしバリアフリー化。狭かった家が、玄関、寝室、トイレ、洗面、浴室を改装することで快適にくらせるものとなった。

リフォーム前後の写真

玄関

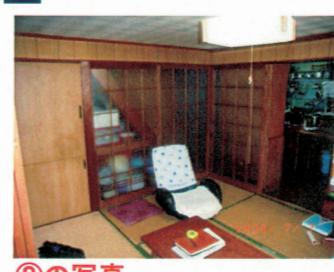


①の写真



既存の土間と違和感の無い
タイル仕上げで、H100mm
の階段状で段差解消

寝室

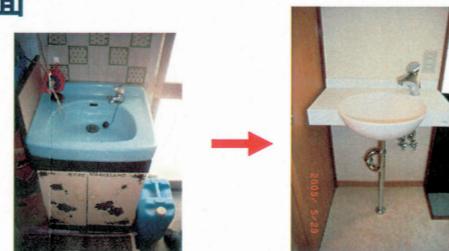


②の写真



車イスでも移動出来るよう床を畳からフローリングに変更しました。
車椅子のフットレストが当ってもいいように建具足元をパネルに変更

洗面



④の写真

トイレ



⑤の写真

便意を促すよう全方向ボードを設置し、長いトイレでも寒くないよう床暖房を設置しました。

建具を3枚引戸にして車椅子から便器への移乗が楽になりました。

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

73歳になるご主人が交通事故で主な移動を車椅子を利用するようになり、ご主人を自宅で介護する為に奥様から相談を受け、改修計画が始まりました。

築38年の古い建物の上、店舗併用住宅を改装して生活している今の住まいは床のいたるところに段差があり、トイレや浴室も狭く、車椅子のご主人にはとても生活出来そう。改修後のご夫婦の感想は、「狭かった我が家で車椅子を利用しながら快適に過ごせて夢のようです」と感謝していました。子供さんの薦めでマンションへの引越しもありましたが、永く住み慣れた家を離れたくないとのご夫婦の希望で改修工事をする事になりました。

性能向上の特性
バリアフリー性能

特に配慮した住宅性能
トイレ・浴室は車椅子やシャワーキャリーを利用して移動するので単位空間の寸法や車椅子の接触による事故が無いように通路幅を注意して確保しました。

データ

所在地 山口県下関市

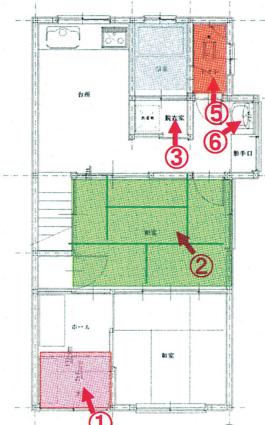
該当工事面積 42 m² / 総工事床面積 42 m²

居住者構成 15歳以上65歳未満: 1人 / 65歳以上: 2人 / 15歳未満: 1人 / ベッド: 1台

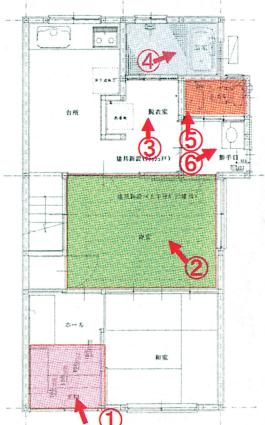
設計会社 パナソニック電工エイジフリーショップス(株) 担当者 山口 比佐誌

施工会社 同上 担当者 同上

リフォーム前



リフォーム後



リノベーション部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部